

# THE ドラえもん展 TOKYO 2017

## 入場者数 10 万人突破記念セレモニー開催 本展出展アーティスト・中塚翠涛さんがお祝いに登場！

六本木ヒルズ・森アートセンターギャラリーにて好評開催中の「THE ドラえもん展 TOKYO 2017」の入場者数が、12 月 14 日（木）に 10 万人を突破いたしました。

10 万人目のお客様は、東京都からお越しの大原 彩さん。ご友人の永井 健介さんでした。当日は 10 万人突破を記念したセレモニーが開催され、本展出展アーティストの書家・中塚翠涛さんより、公式図録とアーティストの本展出展作品をあしらったオリジナルグッズなどの記念品が贈られました。

大原さんは、「まさか、とびっくりしました。ユニークな作品が展示されていると聞いているので、楽しみにしています。」とコメントを寄せました。お祝いに駆けつけてくれた中塚翠涛さんは、本展について「（10 万人という数は）本当にたくさんの方が来場されているということで、とても嬉しく思います。この展覧会では、子供から大人まで大好きなドラえもんをテーマに、様々なアーティストの方の作品が展示されています。私は『映画ドラえもん のび太の日本誕生』をテーマに、屏風に過去・現在・未来を表現しました。色々な仕掛けを仕込んであるので、是非楽しんでいただけたら。」とコメントされました。

本展は、日本の現代美術を牽引するアーティスト 28 組が参加し、ドラえもん現代アートの競演が実現します。ドラえもんを通じて現代アートの“いま”を切り取る展覧会と言えるでしょう。年末年始を含め 2018 年 1 月 8 日（月・祝）まで無休で開催していますので、本展をどうぞお見逃しなく。



（左から）中塚翠涛さん、大原 彩さん、永井 健介さん